

桐生商工だより

1



「松原橋」

桐生の橋

⑩

夜明けの松原橋、その名前のはつての「松原の渡し」に由来する。幕末には渡辺華山や高山彦九郎が渡しを利用したと言われ、桐生と江戸との交流の道であった。松原橋は昭和62年(1987)に新設されたもので、その開通は記憶に新しい。境野町7丁目と広沢町6丁目とを結び、さらに国道50号線をつなぎ現在も交通の要。元旦のニューイヤー駅伝では、「逆転の5区」の中間点、松原橋チェックポイントが設置される。桐生中継点に向かい、数々の激走のドラマを生んだ舞台ともなる。

Contents ■ ■ ■ 2013.1

- 柿沼洋一 桐生商工会議所会頭 年頭挨拶 1
- 亀山豊文 桐生市長 年頭挨拶 2
- 日本商工会議所会頭/群馬県商工会議所連合会会長 年頭挨拶 3
- 環境・生活部会視察研修報告/金融円滑化法終了に伴う市内金融機関訪問 4
- 会員感謝の集いのご案内/会員ボウリング大会報告 5
- 平成24年分決算・申告説明会案内/関係団体等の新年会開催日程 6
- 桐生商工会議所 役員・議員等名刺広告 (年賀) 7~10
- 桐生商工会議所関係団体 年賀広告 11
- 桐生商工会議所 平成24年の歩み 12・13
- 両毛5市ネットワークコーナー (各商工会議所会頭挨拶) 14・15
- 第18回ファッションタウン桐生写真コンテスト審査結果 16



ピックアップデータ

人口	121,930人 (- 113)
世帯数	50,144世帯 (- 31)
商工業者数	6,249人
会員数	1,840人 (+ 3)

人口、世帯数は11/30現在、事業所数は平成18年事業所統計より算出。会員数は12/1現在。

有効求人倍率 (10月)	
	前月比
◆ 桐 生	0.93 (+0.06)
◆ 群馬県	0.93 (-0.05)
◆ 全 国	0.80 (-0.01)

桐生公共職業安定所調べ

群馬県乗用車新車登録台数	
	前年同期比
◆ 9月	5,394台 (- 6.2%)
◆ 10月	4,294台 (- 3.7%)
◆ 11月	4,775台 (+11.9%)

群馬県自動車販売店協会調べ

ペアールのフィットネス 体脂肪減量部 冬期生募集!

ニーズに応じた運動指導及び、厚生労働省保健指導プログラムを使用し、食生活の再確認を行います!

入会金・年会費・手数料 **0円** 効果が感じられなかった場合、**全額返金**致します! ※当クラブ機能により。

コース	日程	料金
2ヶ月 (10:30~21:00)	平成25年1月15日(火)~ 平成25年3月15日(金)	¥12,000 (税込)

正会員と同じ内容で施設をご利用できます。
トレーニングジム・プール・スタジオレッスンの3種類を自由に組合わせてご利用出来ます。

減量部に入部されない方も、フィットネス(正会員と同等)を¥12,000で受ける事が可能です。

フィットネスクラブ 法人会員 募集中!

ご入会された法人の従業員さまは、トレーニングジム・プール・スタジオレッスンの3種類を自由に組合わせてご利用出来ます。

今なら入会金
70%OFF
¥31,500

会費 ¥6,930/月

※会員カード1枚あたりの価格です。ご購入は2枚以上からとなります。また、お支払は12ヶ月分一括のお支払になります。

TEL 0277-44-8000 営業時間 (日・祝除く) 10:30~21:00 託児所有り

経営に関するご相談は、群馬銀行へ!!

- 事業継承 ●M&A ●確定拠出年金(401k) ●事業資金のご融資 ●社債発行支援
- シンジケートローン ●金銭債権信託(売掛債権流動化サービス) ●株式公開支援
- ベンチャー支援 ●一括ファクタリングシステム ●ビジネスネットバンキング
- ビジネスマッチングサービス ●国際業務支援 ●産学官連携

くわしくは窓口までお気軽にお問い合わせください

あなたの夢、応援します。
群馬銀行
<http://www.gunmabank.co.jp/>

次回の金融・経営相談会(桐生会場)は**1月8日(火)**です

原則として毎月第2火曜日9:30~12:00桐生商工会議所に無料で開催しています

協会スタッフが皆さまの様々なご相談に応じています。
創業に関する相談にも乗らせていただきます。お気軽にご相談ください。

創業・経営・再生「三つの支援」で企業の明日を積極サポート!

群馬県信用保証協会

桐生支店 ☎0277-43-6211(代) 桐生連絡所 ☎0277-45-1201(代)
桐生市錦町3-1-25(桐生商工会議所会館内) 詳しくは<http://gunma-cgc.or.jp/>まで

1月の
無料相談会
開催のお知らせ

- 信用保証協会 金融・経営相談…… 1月8日(火) 午前9時30分～正午 当所2階 相談室
- 行政書士なんでも手続き相談…… 1月11日(金) 午後6時～午後8時 当所4階 404号室
- 特許発明相談…… 1月18日(金) 午後1時30分～午後3時30分 当所2階 相談室
- 法律相談…… 随時予約を受け付けます
(連絡先: 桐生商工会議所 Tel.0277-45-1201)

桐生商工会議所1月のスケジュール	
4日(金)	仕事始め 会頭挨拶 (当所事務所) 第18回FT桐生写真コンテスト ロビー展 (当所1階ロビー) 31日迄
7日(月)	桐生商工会議所 新春互礼会 (ケービックホール)
8日(火)	上毛新聞社 新年交歓会 (マーキュリーホテル) 信用保証協会 金融・経営相談会 (当所2階相談室)
9日(水)	女性会 コーラス練習 (市民文化会館) 女性会 新春祝賀会 (桐生プリオパレス) 桐生青年会議所 新年互礼会 (市民文化会館スカイホールA)
10日(木)	青申会 桐生税連・桐生会 役員新春講演会/新年賀詞交歓会 (ケービックⅢ/IⅡ) J I S 溶接技能者評価試験 (群馬産業技術センター)
11日(金)	行政書士なんでも手続き相談会 (404号室)
16日(水)	日商 各種委員会 (東商ビル) 17日迄 マル経審査会 (502会議室) 中小企業・個人事業のための知的資産経営「桐生ビジネス倶楽部セミナー」 (405号室)
17日(木)	日商 常議員会・議員総会 (東商ビル)
18日(金)	特許発明相談会 (当所2階相談室) 青年部 新年会員交歓会 (ケービックホール)
23日(水)	女性会 コーラス練習 (市民文化会館)
24日(木)	青申会県連 理事懇談会/新年賀詞交歓会 (ホテルメトロポリタン高崎)
25日(金)	県連会合 新年互礼会/人事管理委員会 (前橋商工会議所) Room of KIRYUプロジェクト第9回常任委員会 (404号室) 桐生地区プラスチック工業会 会員新年懇親会
30日(水)	女性会 コーラス練習 (市民文化会館)

12月18日現在

【会議所会館年始休業のお知らせ】

桐生商工会議所の年始の業務は、1月3日(木)まで休ませていただきます。
会議所会館は1月4日(金)から開館いたしますので、宜しくお申し上げます。
※1月4日からは平常業務となります。(業務時間: 午前8時30分～午後5時15分)

新入会員の紹介	部会	事業所名	代表者	業種	住所
ご入会ありがとうございました。 (平成24年12月1日～12月17日現在) (順不同・敬称略)	商業	酒匠 星野	星野 晋良	酒小売業	相生町
	環境・生活	(有)桐生広域環境美化センター	小島 正雄	産業廃棄物収集運搬	本町

特別会員	部会	事業所名	代表者	業種	住所
	工業	(株)宮原合成	宮原 一二	プラスチック成型業	新里町

まごころ一番
桐生典礼会館

事前相談24時間
承ります

☎0277-55-0101
☎0120-552601

インターネットのことなら何でも

インターネット接続サービス
ホスティングサービス
セキュリティサービス
専用線接続サービス
ホームページ作成サービス

Let's start INTERNET!

株式会社 サンフィールド・インターネット

群馬県桐生市広沢町3-4025 フリーダイヤル0120-55-0520
http://www.sunfield.ne.jp/ office8@sunfield.ne.jp

柿文織物合資会社



代表社員 柿沼 洋一

〒376-0011 桐生市相生町二丁目828番地
TEL(0277)52-2091 FAX(0277)52-2191

炭素繊維で水質浄化

当社では、婦人服地などの他、炭素繊維としてストランド状ポリアクリルニトル(PAN)を水質浄化用に編織したムカデ型炭素繊維を生産し、環境の改善にも取り組んでいます。



■ 鉄骨建築工事一式 ■ 国土交通大臣 M グレード認定工業

株式会社 佐藤工業

代表取締役 佐藤 良男
本社／桐生市相生町3丁目530-1
TEL.0277-52-6677(代)



大・人・の・女・性・は・美・し・い

LADY'S FASHION

MARUKIN

〒376-0044 桐生市永楽町 6-26 TEL 0277(46)2662



快適な環境作り これが私達の使命です



東洋ポリーツ株式会社

本 社／〒376-0021 群馬県桐生市巴町 2-8-1
TEL.0277-44-4414 FAX.0277-44-4461
営業所／前橋・太田・伊勢崎・渋川・みどり・栃木

ニューオフィスを創造するニューファクトリー



ISO14001・9001 認定取得企業
労働大臣 優良賞・進歩賞 受賞工場
通産省ニューファクトリー選定工場
群馬県中小企業モデル工場

株式会社 トヨタプロダクツ

本社・工場：〒376-0011 桐生市相生町 3 丁目 800-3
TEL：(0277) 52-8811・FAX：(0277) 52-8830
第一工場：〒376-0002 桐生市境野町 2 丁目 822
TEL：(0277) 44-8811・FAX：(0277) 44-8830

<http://www.toyoda-p.co.jp>

新春を迎えて



桐生商工会議所
会頭 柿沼 洋一

平成25年の年頭にあたり、桐生商工会議所会員の皆様に新年の挨拶を申し上げます。

さて、送りました平成24年のわが国経済は長期化するデフレや超円高に苦しみ、中小企業にとって非常に厳しい環境が続きました。東日本大震災からの本格的復興の年として、年初には復興庁が創設されましたが、本格的な復興には未だ道のりは遠く、被災地の再生が日本にとっての最大の課題であることに変わりはありません。

世界経済では先行き不透明感が依然として強いなか減速の動きに広がりが見られ、欧州債務危機の抜本的な解決に向けた動きも鈍い状況にあります。アメリカやロシア、中国など主要な国々では新たな指導体制が誕生しましたが、新興国を含めた協調と連携のもとで世界経済が伸展していくことを強く期待したいと存じます。

昨年末の衆議院議員選挙は自民党が圧勝し、単独過半数を確保するという結果となりましたが、新内

閣には強いリーダーシップで景気浮揚策に積極的に取り組んでいただけるものと確信しております。長引くデフレの克服や超円高の是正、企業の活力強化と新成長産業の育成など当面する課題は山積し、特に日本の再生に大きな役割を果たすべき中小企業の活性化を中心に据えた経済成長戦略の実行を切に期待するものであります。

桐生商工会議所では昨年3月、日野茂会頭を失うという予想もしない出来事があり、産業界は大きな悲しみに包まれましたが、会頭職務執行者を務められた塚越現名誉議員を中心にこの非常事態を乗り切り、6月の通常議員総会で新体制の執行部となりました。この間、皆様方には絶大なご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

厳しい状況は地域経済にはさらに強く影を落としておりますが、商工会議所の成り立ちとその歴史のなかで果たしてきた役割を顧みると、商工会議所が先頭に立って地域経済再生に取り組んでいかなければならないと心から感じております。

商工会議所にとって最も重要なのは構成員である会員の方々であり、会員のニーズを的確に捉え、発展につながるあらゆるサポートを実践していくことが商工会議所の使命であり、地域経済の発展につながるものであるものと思っております。昨年末には、職員による会員事業所の全件訪問を行わせていただき、様々な声をお聞きするよう努力をいたしております。その上で何をすべきか、会員の皆様の要望にすぐに対応できる体制を整えてまいりたいと存じます。

桐生商工会議所は毎年スローガンを掲げて事業に

取り組んでおりますが、ここ数年、第一に掲げております「桐生・みどり両市の合併」については桐生地域発展への最重要課題として両市経済界の実質的な交流と併せて、本年も産業界から合併実現に向けての気運を醸成していきたいと存じます。「産学官の連携」につきましては、群馬大学工学部との連携を中核として桐生産業界の発展のため関係団体との協調を深めながら進めて参りたいと思っております。「海外事業展開などグローバル化の支援」では、本年も海外情勢の調査研究を行い、空洞化対策を含めた取り組みを行い、「産業観光の推進」では、ファッショントウン構想の推進や観光振興とも連携して、引き続き努力していきたいと存じます。

商工会議所の重要な役割としての政策提言活動は、より多くの会員の声や要望を反映するためにも会員の増強に努力し、各業界にわたり幅広く商工会議所がサポートできるよう、特に中小零細企業に対する経営支援活動については従来にも増して力を注いで参りたいと存じます。

会員のため、産業界のため、地域のために厳しい状況ではありますが、そこから活路と明るさを見出し、私たち商工会議所役員・議員が一丸となって、国・県・市とのより緊密な協調体制を図りながら、桐生地域産業経済の発展と地域社会の活性化のために力を尽くしていく覚悟であります。

皆様におかれましては、それぞれのお立場で事業の繁栄に精進され、新しい年が業界はもとより、桐生市の限らない発展につながる年になりますことを祈念申し上げます。

年頭あいさつ



桐生市長
亀山 豊文

明けましておめでとうございます。商工会議所会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、東日本大震災から2年近くが経過したとはいえ、原子力発電所の事故に関連した影響などにより、その復旧・復興には長い時間が必要とされ、電力供給の制約に伴うコスト増、海外経済の下振れ、円高の進行などが不安視される中、地域経済においても、依然厳しい状況が続いており、いまだ先行きが不透明となっています。

こうした状況下にあっても、少子高齢化や人口減少を始めとした様々な課題に対応するとともに、賑わいと活力に満ち、将来を担う子供が健やかな成長を遂げ、“誰もが住みたいと感じられるまち”にするために、3つの柱を基本政策として、知恵と努力によって着実に施策を推進してまいります。

「元気で活力あるまちづくり」では、“ものづくりのまち桐生”が誇る優れた製品や技術を全国に発信

するとともに、企業に対する誘致や支援を積極的に行うなど、地域産業の活性化と雇用の創出・確保に引き続き努めてまいります。

また、市民総ぐるみで進めております、地域自然エネルギーを活用した低炭素都市づくりの取り組みでは、マイクロEVや電動アシスト自転車による実証実験、低速電動コミュニティバスの開発などを通して、環境先進都市を目指すとともに、新たな産業の芽生えにも寄与するものと期待しております。さらに、天満宮及び本町一・二丁目（重伝建地区）を核として、「歴史を活かしたまちづくり」を進め、桐生織物記念館や絹燃記念館など、特色ある歴史的な環境を後世に継承するとともに、まちなか観光・産業観光の資源として、個性的で魅力ある町並みの保存整備に取り組んでまいります。

「安心して暮らせるまちづくり」では、北関東自動車道への主要なアクセス道路として4車線化が目前となっている中通り大橋線など、市民生活に密着した都市基盤整備に努めております。また、相次ぐ大きな災害の経験を教訓として、市民の尊い生命と貴重な財産を守るべく、放射性物質除染対策、耐震改修補助、家庭への防災チェックシートの配布のほか、防災計画の見直しを行うなど、引き続き防災体制の強化にも努めてまいります。

「子供のための未来づくり」では、子供がのびのびと心豊かに成長することは市民の切なる願いであり、全ての小・中学校の耐震化を完了させるとともに、保育園の一時預かりや病児・病後児保育に加え、放課後児童クラブを拡充するほか、子育て応援サポート体制を構築するなど、今後も一貫して子育て支援を推進・強化してまいります。

来る平成25年度は、桐生市新生総合計画後期基本

計画の初年度となることから、山積する喫緊の課題の解決を目指すべく、決意を新たにより積極的な市政運営に努めてまいりますので、今後とも変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

新年にあたり、商工会議所会員の皆様の御健勝と御多幸、そしてこの年が未来へ飛躍するための礎となりますようお願い申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。





日本商工会議所
会 頭
岡 村 正

平成25年の新春にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。本年が日本再生へ力強く踏み出す一年であることを心より祈念いたします。

■「決める政治」のもと産業の競争力強化を

2012年はわが国をはじめ米国、中国など、世界経済に影響のある国々が新たな指導体制に移した年でした。本年は各国が協調し、日本、欧州、米国、新興国のそれぞれにおいて、力強い経済発展が実現されることを期待したいと思っております。

しかし、現下の世界経済は減速懸念が強まる状況にあります。欧州の財政金融問題は当面の危機は回避しているものの、経済不安は依然くすぶり続け、また、米国の財政問題や新興国の成長力鈍化



(社)群馬県商工会議所連合会
会 長
曾 我 孝 之

新年明けましておめでとうございます。

皆さまにはご清祥のうちに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。さて、昨年は我が国社会経済の

不安材料も多く、今後も注意深く見守る必要があります。国内経済も10年以上にわたるデフレにより国内市場は縮小し、GDP(国内総生産)も減少し続ける中、長引く円高やエネルギー供給制約など企業経営を圧迫する要因も重なり、景気後退局面との見方も強まっています。

こうした中、昨年末の選挙を経て発足した新たな政権には、強いリーダーシップによる「決める政治」のもと、成長戦略の着実な実行、なかでも私どもが求め続け、その柱に位置づけられた中小企業戦略を強力に進めることを強く期待します。「科学技術創国立国」、「文化立国」を旗印に、官民あげて成長分野へ集中的投資を行い、国内需要を喚起しながら、世界を牽引する気概を持って産業のイノベーションを巻き起こす政策を断行するときはです。

■被災地復興と「攻め」の中小企業政策を
東日本大震災から間もなく2年が経過しようとする中、被災地復興が大きく揺れ動いた年でした。景気は低迷状態のまま、少子化やデフレ、大震災の影響が続く国内企業の空洞化と地域経済の衰退等問題山積のまま越年しました。電力問題は方向性が不透明です。PPP交渉の参加や消費税増税など大きな問題が残されています。

また、この3月末で金融円滑化法が期限切れとなり、多くの中小企業で経営方針の見直し、資金繰り対策を余儀なくされています。

興と福島再生は遅々として進まない状況にあります。震災の記憶を風化させず、国内需要を拡大させるためにも復興のスピードを上げなければなりません。被災地の復興が日本の再生の第一歩であることを改めて強く認識する必要があります。商工会議所では具体的な活動として遊休機械の無償提供事業や被災地域産品の販路開拓支援事業などを展開していますが、今後も復興の支援活動を継続的に展開してまいります。

また、わが国の国民生活や企業経営を左右する重要課題については、その解決に一刻の猶予もありません。国家の命運を握るエネルギー政策、給付の重点化・効率化策の多くが先送りされた社会保障と税の一体改革、価格転嫁対策などの課題が残る消費税増税、早急な決断が求められるPPP(環太平洋経済連携協定)への交渉参加問題、企業の海外進出などの加速に伴う国内産業の空洞化や雇用の減少など、今後の経済社会にとって極めて重要な課題ばかりです。

新政権も出来たので経済対策に大きな期待をしたいものです。このような状況ですが県内では明るい話題もあります。北関東自動車効果が表ははじめ、栃木、茨城県など横方向の人の動きが活発になって来ました。「三県商工会議所の交流会議」は県連女性会や会議所役員職員の交流研修など裾野を広げつつあります。さらに埼玉、新潟県との縦の関係も築きたいと思っております。県知事同士の交流会議に、今回各県連の会

日本経済を成長させる原動力は中小企業の「成長」を促す視点を踏まえた起業・創業や販路開拓、海外進出支援、人材供給・育成など「攻め」の政策が必要です。中小企業の支援ニーズは多様かつ成長段階に応じて異なりますが、我々としてもきめ細かく、より踏み込んだ具体的な支援策を政府などへ強く働き掛けてまいりたいと存じます。

日本商工会議所でも全国の商工会議所間のネットワークをさらに強固にし、これら直面する諸問題の解決に向けて全力でまい進してまいります。

■よりよい経済社会を次の世代に高度成長の象徴として1964年に開催された東京オリンピックから56年の時を経て、2020年オリンピック・パラリンピックの招致が実現するならば、東日本大震災という国難を乗り越え、日本経済再生に向かう大きな目標となります。この3月にはIOC(国際オリンピック委員会) 評価委員

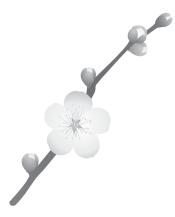
長も参加し交流することになっていきます。また北陸新幹線金沢延伸も近づき、太平洋と日本海側を縦横に結び、観光誘客活動や企業誘致など本県の立地の良さが活かされるはずで、行政と連携して推進するつもりです。

商工会議所では今後も関係方面へ各種活動を提案し、また支援策も強く要望して行きます。今年の干支「蛇」は商業の守り神です。これにあやかり本年、商

会が来日、最終調査を実施し、9月7日にIOC総会で開催都市が決定します。まさに最終決戦となりますが、日本中に勇気と希望を与え、未来を担う子供たちの健全な育成のためにも、全力を挙げて勝ち取りたいと存じますので、全国の皆様の熱いご支持をお願いいたします。

今日の日本は閉塞感の中にありますが、我々には将来の世代に対してよりよい経済社会を創り、襁を渡していく責務があります。長年にわたり積み残してきた課題に勇気を持って切り込み、日本経済の再生を果たしながら、50年、100年後の社会発展の基盤を再構築しなければなりません。絶え間ない「イノベーション」への挑戦により閉塞感を打ち破り、日本経済の再生と持続可能な経済社会の実現を果たすため、本年も皆様とともに前進していく決意であります。皆様の一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

工会議所は皆様との連携を強め、会員各位と商工業の課題解決、地域の発展に取り組みたいと思っております。結びに、本年が実り多い年でありますよう祈念申し上げます。あいなさつといたします。



京都観光のピークをつぶさに 長浜・彦根のまちづくり学ぶ

環境・生活部会が議員視察研修

当所環境・生活部会（初山和久部会長）は今年度の議員視察研修として京都・滋賀方面の視察を十一月二十二日から二十四日まで実施した。

視察に参加したのは事務局を含め十一人。今回、京都を選んだのは、紅葉時期に当たり観光のピークを迎えている京都の観光客受け入れ状況を学ぶため。京都では、まず南禅寺を訪れ、境内の琵琶湖疏水が流れる水路閣を視察、近代化産業遺産が歴史ある寺院と共存している姿を視察。

このほか、紅葉の名所とされる永観堂や三千院を訪ねた。

まさに紅葉の見ごろだけに多くの観光客が訪れており、京都観光の魅力の大きさに圧倒されていた。観光に



「夢京橋キャスルロード」を視察する環境・生活部会のメンバー

関連したメンバーも多く、観光客の目撃情報や建物、風景のライトアップなどによる演出などに感心し、「桐生の観光に生かしたい」などと話していた。

京都の後は滋賀県へと移動し、伝統的建造物「黒壁」の保存を契機としたまちづくりで有名な長浜市では、若い世

代が志を継承して、さらに新しいまちづくりに取り組んでいる状況をNPO法人まちづくり役場の沢田昌宏理事長から聞いた。

彦根市では街路整備事業として、三百メートル以上の街並みをすべて江戸時代の街並みに造り直した「夢京橋キャスルロード」を視察。最初はオープンセットのようだがも言われた建物が完成から十年余りを経て、落ち着いた街

市内金融機関に直接要望 金融円滑化法終了に伴う継続支援を

中小企業金融円滑化法の終了に伴う継続的な金融支援を要望するため、柿沼洋一会頭、

長尾昌明専務理事らが十二月十一日に桐生信用金庫本店、(株)横浜銀行桐生支店、(株)群馬銀行桐生支店、(株)足利銀行桐生支店、(株)東和銀行桐生支店、し

のめ信用金庫桐生支店の金融機関六店を直接訪問し支援を呼び掛けた。同法は、借入返済に困っている中小企業や住宅ローンなどの借り手からの返済計画の変更申し込みにできる限り適切に応じるよう、銀行に努力義務を課した法律で、元本の返

並みとなり生活に溶け込んでいる様子を夢京橋振興組合の谷口典隆理事長の案内で視察した。

長浜、彦根両市は人口規模では桐生市とほぼ同じ規模、琵琶湖畔に展開する地域資源の豊かな街であり、歴史に残る戦国武将を輩出している点も共通している。戦国武将ブームの追い風もあり、観光客が多く訪れている状況に一行は大きな関心を寄せていた。

返済猶予や金利の減免が実行されれば、当面の借り手の負担は軽くなる。



継続的な金融支援をお願いする柿沼会頭（12月11日）

平成二十一年十一月三十日に成立し、同年十二月四日より施行。同二十四年三月末までの時限立法だったが、不況の長期化で一年間延長されたものの、今年三月末をもって終了する運びとなっている。

しかし、大震災後のサプライチェーンの崩壊、終息への先行きが見えない福島原発の問題、長引くデフレの中での円高問題など企業努力だけではどうにもならない状況にあり、中小零細企業が集中する桐生市においても大変厳しい環境にあることから、市内金融機関に対し、継続的な支援をお願いした。

7日 新春互礼会

当所ケービックで開催
平成二十五年桐生商工会議所新春互礼会が、一月七日（月）午後三時から当所六階ケービックホールで開催される。

当所の役員、議員をはじめ青年部、女性会のメンバーなどが参加し、新しい年に交流を深める。
また、来賓として桐生市長、群馬県知事、地元選出国会議員などが臨席する予定。

2・22「会員感謝の集い」を開催 大抽選会やベリリーダンスで賑やかに

桐生商工会議所「第七回会員感謝の集い」が二月二十二日（金）午後六時から会議所会館ケービックホールで開催される。

全会員を対象に日頃の感謝を伝えようと会員交流委員会（須藤誠吾委員長）が企画し今年で七回目となる。

白熱!! 会員ボウリング大会

今年で十九回目になる会員ボウリング大会が十二月七日（金）に桐生スターレーンで開催され、会員事業所の従業員など四十九名が参加した。

競技は、男女別の個人戦で二ゲームの合計ポイントで競われ、男性の部では、武井康郎さんが総得点三百五十一ピン、女性の部では、高野則子さんが同じく二百七十四ピンで優勝した。

上位入賞者は次の通り。

（敬称略）

【男性の部】

▽優勝 武井康郎（株）両毛インターネットセンター）
▽準優勝 早川仁（ヘアースロン小林）
▽三位 高松勝巳（株）両毛インターネットセンター）



49人が参加した会員ボウリング大会（12月7日）

感謝の集いでは、二十五年の永年継続会員を表彰するほか、豪華景品が参加者全員に当たる福引抽選会や「ばわふるマドンナ」によるベリリーダンスなど楽しい企画が予定されている。

※本紙同封のチラシにてお申し込みください。

【女性の部】

▽優勝 高野則子（クリーニング設備設計）
▽準優勝 西塚広恵（南クワテルニット）
▽三位 村岡君江（ムラオカ理容室）

伝統的な桐生織物を展示

“フィールニッポン”で全国に発信

桐生商工会議所は二月六日から八日まで東京ビッグサイトで開催される共同展示商談会「フィールニッポン 春2013」に出展する。

「ノコギリ屋根工場のあるまち桐生」歴史が紡ぐ産業美学」をテーマに、ノコギリ屋根工場が持つ特徴ある景観とその可能性、そこから生み出される地域固有の繊維製品を紹介する。

当所では平成二十年十二月にノコギリ屋根博覧会を開催し、桐生市のノコギリ屋根工場から生み出される数々のものづくり製品を工場の概要とともにプレゼンテーションし

「ガンバレ高校生!!」

桐生市と桐生商工会議所、桐生地区勤労対策協議会、桐生公共職業安定所が主催する「桐生第一高等学校就職ガイダンス」が十二月五日（水）に開催された。

就職を希望する高校二年生を対象に、毎年開催しているもので、今年は百二十名の生徒が参加した。

桐で就職ガイダンス

今回は、ノコギリ屋根工場から創り出される伝統的な桐生織物を展示。変転する社会の中で連綿と織られる織物は桐生を象徴し、伝統的な技術は常に革新性をはらみつつ、織都の記憶を呼び起こし、ひとつの美学へと昇華するノコギリ屋根工場の動きを全国に発信するのがねらい。

お問い合わせは、当所総務課（☎四五一一二〇一）まで。

全体講話を担当した桐生公共職業安定所の大竹宏明所長は「厳しい経済環境だが、若者には是非頑張ってもらいたい」と参加した生徒達を激励した。

その後、業種ごとに分かれ、各々希望する業種の企業担当者に話を聞いた。参加した生徒は、企業の生の声に熱心に耳を傾けていた。

両毛五市会頭集い 関東経産局長と懇談

宮川正関東経済産業局長と両毛五市商工会議所会頭との懇談会が十一月三十日にホテル一乃館（佐野市）で開催され、両毛五市商工会議所の会頭、専務理事らが出席し、意見交換を行った。

懇談会は、両毛五市商工会議所を代表して幹事である佐野会議所の島田嘉内会頭がいさつした後、宮川関東経済産業局長より、「関東経済産業局の重点課題と施策活用事例」について説明がなされた。続いて、各地商工会議所会頭から、地域の経済状況、商工会議所の取り組み、中小企業を取り巻く厳しい現状が報告され、施策に反映してもらうよう理解を求めた。



両毛五市会頭と関東経済産業局長との懇談会

再商品化委託申込受付中

2/4
まで

容器包装リサイクル法(以下「法」という)により、「容器」

「包装」を利用して中身を販売する事業者、「容器」を製造する事業者、「容器」および「容器」が付いた商品を輸入して販売する事業者は、「特定事業者」と呼ばれ、再商品化(リサイクル)の義務があります(但し、小規模事業者は除きます)。「特定事業者」に該当する場合は、不明な点をご確認のうえ、お早めに再商品化委託申込のお手続きをお願いいたします。

●申込期限平成二十五年二月四日(月)
●平成二十五年度の再商品化委託申込は、当所工業課まで

関係団体等新年会開催日程

【社団法人桐生倶楽部新年互礼会】
▽日時 一月四日(金) 正午
▽会場 桐生倶楽部会館
【上毛新聞社新年交歓会】
▽日時 一月八日(火) 午後零時半
▽会場 マーキュリーホテル
【桐生商工会議所女性会新春祝賀会】
▽日時 一月九日(水) 午後六時
▽会場 桐生プリオ

【社団法人桐生青年会議所新年互礼会】
▽日時 一月九日(水) 午後七時
▽会場 桐生市民文化会館スカイホールA
【桐生税務署管内青色申告会連合会及び桐生青色申告会役員新年賀詞交歓会】
▽日時 一月十日(木) 午後五時三十分
▽会場 桐生商工会議所ケービックホール

【桐生市繊維団体合同新年会】
▽日時 一月十五日(火) 午後五時
▽会場 桐生地域地場産業振興センター
【桐生労働基準協会・産業安全衛生祈願祭並びに新年互礼会】
▽日時 一月十六日(水) 午後四時
▽会場 桐生プリオパレス
【桐生商工会議所青年部新年会員交歓会】
▽日時 一月十八日(金) 午後六時半
▽会場 桐生商工会議所ケービックホール
【笠懸町商工会新年互礼会】
▽日時 一月十八日(金) 午後六時
▽会場 桐生グラウンドホテル
【桐生経友会新年会】
▽日時 一月十八日(金) 午後六時
▽会場 桐生市民文化会館スカイホールB
【桐生群銀会新年会】
▽日時 一月二十五日(金) 午後五時三十分
▽会場 桐生商工会議所ケービックホール
【群馬県商工会議所連合会新年互礼会】
▽日時 一月二十五日(金) 午前十一時
▽会場 前橋商工会議所会館ローズ
【東和銀行桐生支店新生会新年会】

▽日時 二月六日(水) 午後五時四十分
▽会場 桐生市民文化会館国際会議室

【桐生信用金庫信営会新年会】
▽日時 二月八日(金) 午後六時三十分
▽会場 桐生プリオパレス

【桐生商店連盟協同組合新春祝賀会】
▽日時 二月七日(木) 午後六時
▽会場 吉野家

紙面の都合上、掲載できなかった団体はご了承ください。

2/26 決算書・申告書作成指導会

平成二十四年分決算書と申告書の作成指導会を次のとおり開催します。

▽開催場所 桐生商工会議所六階ケービックホール

▽開催日 平成二十五年二月二十六日(火)

▽対象者 桐生市内の青色申告者(個人)

▽受付時間 午前九時三十分～十一時三十分
午後二時三十分～三時

※お問い合わせは、桐生商工会議所商業課(TEL0277-1451120)まで。

平成24年度 障害者雇用納付金制度 事務説明会のご案内

障害者雇用納付金等申告・申請説明会を開催しますのでご参加ください。

納付金・調整金説明会

- 第1回 1月29日(火) 13時30分～15時30分 前橋：群馬県JAビル
- 第2回 2月7日(木) 13時30分～15時30分 高崎：群馬職業訓練支援センター
- 第3回 2月13日(水) 13時30分～15時50分 太田：太田市福祉会館
- 第4回 2月20日(水) 13時30分～15時50分 前橋：群馬県JAビル
- 第5回 2月26日(火) 13時30分～15時30分 太田：太田市福祉会館
- 第6回 3月6日(水) 13時30分～15時30分 前橋：群馬県JAビル

報奨金説明会

- 第1回 2月13日(水) 10時00分～12時00分 太田：太田市福祉会館
- 第2回 2月21日(木) 13時30分～15時30分 前橋：群馬県JAビル

申込・問合せ先 群馬高齢・障害者雇用支援センター
TEL.027-287-1511



謹賀新年

<p>常議員</p> <p>能澤孝博</p>  <p>(資)オリエンタル 代表社員</p>	<p>常議員</p> <p>鎌田実</p>  <p>㈱矢野 代表取締役社長</p>	<p>常議員</p> <p>菅谷武</p>  <p>㈱ジャパン アイデアセンター 代表取締役</p>	<p>常任相談役</p> <p>平澤宏</p>  <p>平澤建設㈱ 取締役会長</p>	<p>専務理事</p> <p>長尾昌明</p> 	<p>会頭</p> <p>柿沼洋一</p>  <p>㈱文織物(資) 代表社員</p>
<p>常議員</p> <p>藤生五郎</p>  <p>㈱桐生ソウイング 代表取締役</p>	<p>常議員</p> <p>阿久戸高夫</p>  <p>㈱ミツバ 代表取締役社長</p>	<p>常議員</p> <p>高野智弘</p>  <p>㈱桐生山葵問屋 高野商店 代表取締役社長</p>	<p>常任相談役</p> <p>小池久雄</p>  <p>共立織物㈱ 相談役</p>	<p>名誉会頭</p> <p>佐藤富三</p>  <p>佐啓産業㈱ 代表取締役会長</p>	<p>副会頭</p> <p>佐藤良男</p>  <p>㈱佐藤工業 代表取締役</p>
<p>常議員</p> <p>村田陽一郎</p>  <p>㈱村田工業 代表取締役社長</p>	<p>常議員</p> <p>小倉康宏</p>  <p>小倉クラッチ㈱ 代表取締役社長</p>	<p>常議員</p> <p>本田雄一郎</p>  <p>㈱ホンダ 代表取締役社長</p>	<p>相談役</p> <p>石原庸右</p>  <p>石原会計事務所</p>	<p>名誉議員</p> <p>下田正宏</p>  <p>㈱群馬銀行 桐生支店 支店長</p>	<p>副会頭</p> <p>養田隆</p>  <p>㈱マルキン 代表取締役社長</p>
<p>常議員</p> <p>朝倉泰</p>  <p>朝倉染布㈱ 代表取締役会長</p>	<p>常議員</p> <p>岸本一也</p>  <p>㈱山田製作所 代表取締役社長</p>	<p>常議員</p> <p>宮地由高</p>  <p>㈱青柳 代表取締役社長</p>		<p>名誉議員</p> <p>塚越平人</p>  <p>桐生瓦斯㈱ 代表取締役会長</p>	<p>副会頭</p> <p>福田英雄</p>  <p>東洋ポリース㈱ 取締役会長</p>
<p>常議員</p> <p>川村隆</p>  <p>川村㈱ 代表取締役社長</p>	<p>常議員</p> <p>佐羽秀夫</p>  <p>三立応用化工㈱ 代表取締役会長</p>	<p>常議員</p> <p>山本豊</p>  <p>㈱日進 代表取締役社長</p>		<p>常任相談役</p> <p>園田昇</p>  <p>園田公認 会計士事務所</p>	<p>副会頭</p> <p>山口正久</p>  <p>㈱トヨタプロダクツ 代表取締役社長</p>

謹賀新年



<p>議 員</p> <p>佐瀬 守男</p> <p>(株)ホットランド 代表取締役</p>	<p>議 員</p> <p>相場 久男</p> <p>(有)相場 代表取締役</p>	<p>常 議 員</p> <p>初山 和久</p> <p>(株)サンフード 代表取締役社長</p>	<p>常 議 員</p> <p>吉田 栄佐</p> <p>(株)吉田組 取締役社長</p>	<p>常 議 員</p> <p>押見 新一郎</p> <p>押見会計事務所 所 長</p>	<p>常 議 員</p> <p>木村 俊一</p> <p>(株)小野木商店 代表取締役社長</p>
<p>議 員</p> <p>清水 久弘</p> <p>(株)海商水産 代表取締役社長</p>	<p>議 員</p> <p>金子 由美子</p> <p>(株)桐生さくらや 代表取締役</p>	<p>常 議 員</p> <p>山根 恒利</p> <p>(株)山根商事 代表取締役会長</p>	<p>常 議 員</p> <p>吉野 雅比古</p> <p>桐生建設(株) 代表取締役社長</p>	<p>常 議 員</p> <p>坂田 忠男</p> <p>桐生信用金庫 理事長</p>	<p>常 議 員</p> <p>桑原 志郎</p> <p>(有)クワテルニッポ 代表取締役</p>
<p>議 員</p> <p>竹内 靖博</p> <p>(株)シロキヤ 代表取締役</p>	<p>議 員</p> <p>岸田 信克</p> <p>(株)近江屋書店 代表取締役</p>	<p>監 事</p> <p>大西 章雄</p> <p>(株)大西ライオン薬所 取締役相談役</p>	<p>常 議 員</p> <p>秋山 力</p> <p>(株)両毛システムズ 代表取締役社長</p>	<p>常 議 員</p> <p>川島 康雄</p> <p>(有)川島組 代表取締役</p>	<p>常 議 員</p> <p>澤田 匡宏</p> <p>丸幸(株) 代表取締役社長</p>
<p>議 員</p> <p>田中 栄一</p> <p>日本ゼウス工業(株) 代表取締役</p>	<p>議 員</p> <p>坂部 義治</p> <p>桐生中小企業 福祉事業(協) 専務理事</p>	<p>監 事</p> <p>生方 準一</p> <p>税理士法人 生方会計 桐生事務所 所 長</p>	<p>常 議 員</p> <p>岡田 昌之</p> <p>カナイ石油(株) 代表取締役社長</p>	<p>常 議 員</p> <p>北川 祐一郎</p> <p>北川設計 代 表</p>	<p>常 議 員</p> <p>石井 謙三</p> <p>石井経理事務所 所 長</p>
<p>議 員</p> <p>星野 幸一</p> <p>(株)ほしのドライ 取締役会長</p>	<p>議 員</p> <p>桜井 勲夫</p> <p>(株)サクライデンキ 取締役会長</p>	<p>監 事</p> <p>五十嵐 健雄</p> <p>桐生トリコット(株) 代表取締役会長</p>	<p>常 議 員</p> <p>塚越 紀隆</p> <p>桐生瓦斯(株) 代表取締役社長</p>	<p>常 議 員</p> <p>平澤 堪</p> <p>平澤建設(株) 代表取締役</p>	<p>常 議 員</p> <p>大島 宏周</p> <p>大島会計事務所 所 長</p>



謹賀新年

<p>議員</p> <p>小林 雅子</p>  <p>小林当織物(株) 代表取締役</p>	<p>議員</p> <p>岩野 武彦</p>  <p>共立織物(株) 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>新見 祐三</p>  <p>新見化学工業(株) 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>田中 義弘</p>  <p>(有) ススキワーバー 代表取締役</p>	<p>議員</p> <p>岡田 悠天</p>  <p>フジハツ工業(株) 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>茂木 理亨</p>  <p>(株) モキカパン店 代表取締役</p>
<p>議員</p> <p>佐藤 好雄</p>  <p>佐啓産業(株) 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>遠坂 隆之</p>  <p>遠伊織物(有) 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>西場 伸一</p>  <p>西場工業(株) 代表取締役</p>	<p>議員</p> <p>田辺 賢二</p>  <p>(有) タナベ鉄工 取締役会長</p>	<p>議員</p> <p>加藤 貢</p>  <p>加藤鉄工(株) 代表取締役</p>	<p>議員</p> <p>森 裕美</p>  <p>森産業(株) 代表取締役社長</p>
<p>議員</p> <p>篠田 一</p>  <p>丸中(株) 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>笠原 康利</p>  <p>(株) 笠盛 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>荻掛 和男</p>  <p>(株) トーワ 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>網嶋 篤夫</p>  <p>サンウエーブ工業(株) 桐生工場 工場長</p>	<p>議員</p> <p>新貝 隆一</p>  <p>(有) 新貝製作所 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>山崎 達也</p>  <p>メディアアランド・ ウイング(株) 代表取締役</p>
<p>議員</p> <p>松井 智司</p>  <p>(株) 松井ニット技研 代表取締役</p>	<p>議員</p> <p>金子 豊</p>  <p>(株) カネトモ 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>森 隆</p>  <p>不二山機械工業(株) 代表取締役会長</p>	<p>議員</p> <p>長澤 敏美</p>  <p>(株) 美原 代表取締役</p>	<p>議員</p> <p>鈴木 喜一</p>  <p>(株) 鈴木機械 取締役会長</p>	<p>議員</p> <p>新井 智之</p>  <p>(有) 新井工業 代表取締役</p>
<p>議員</p> <p>柳 明彦</p>  <p>(株) ヤナギ 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>牛腸 章</p>  <p>桐生絹織(株) 取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>森山 俊男</p>  <p>(株) 梁瀬産業社 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>中野 幸夫</p>  <p>桐生工業(株) 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>須藤 誠冬</p>  <p>(株) 須藤機械 代表取締役社長</p>	<p>議員</p> <p>市川 導宏</p>  <p>(株) 市川鉄工 代表取締役社長</p>

謹賀新年



議員
和
田
洋
一
代表取締役
株光西社

議員
松
枝
幹
代表取締役社長
太陽印刷工業(株)

議員
小
林
康
人
代表取締役
株沼田屋タクシー

議員
高
橋
昇
代表取締役社長
三興電気(株)

議員
大
澤
直
也
取締役
大澤木工(有)

議員
青
木
利
夫
支店長
株足利銀行
桐生支店



議員
坂
入
勝
代表取締役社長
株美喜仁

議員
森
末
廣
代表取締役
株森エンジニアリング

議員
金
子
昌
弘
代表
金子不動産

議員
小
田
切
猛
支店長
株東和銀行
桐生支店

議員
野
沢
八
千
万
代表取締役社長
株フライングガーデン

議員
川
田
利
雄
代表取締役
株桐生旅行

議員
北
村
隆
代表取締役社長
株北村土木

議員
谷
信
良
所長
株谷信良
税理士事務所

議員
森
井
拓
夫
代表取締役
株関信ゼベリン

議員
木
村
隆
夫
代表取締役会長
株桐生タイムス社

議員
清
水
泰
江
代表取締役
株島田組

議員
新
井
茂
男
代表取締役
株坂本建設

議員
松
井
研
三
代表取締役社長
株プリオ
コーポレーション

議員
小
林
克
之
代表取締役会長
株桐生典礼

議員
杖
山
幸
功
代表取締役会長
株やすらぎ

議員
大
川
恭
史
代表取締役
株桐生水道



2013 謹賀新年 元旦

<p>桐生地区 プラスチック工業会</p> <p>会 長 森 下 誠 一 副 会 長 森 俊 男 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 佐 宮 齐 翔 羽 羽 原 藤 辰 宏 之 二 雄 敏 之</p>	<p>桐生地区 勤労対策協議会</p> <p>会 長 柿 沼 洋 一 副 会 長 大 澤 隆 造 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 岸 阿 能 本 久 澤 一 戸 孝 博 也 夫 博 宏 夫</p>	<p>桐生機械工業 連合会</p> <p>会 長 山 口 正 夫 副 会 長 小 倉 康 宏 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 岸 阿 能 本 久 澤 一 戸 孝 博 也 夫 博 宏 夫</p>	<p>桐生商店連盟 協同組合</p> <p>理 事 長 大 澤 一 豊 副 理 事 長 齋 藤 雄 一 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 茂 東 金 今 木 山 井 川 理 正 夫 守 亨 豊 夫 守 一 豊</p>	
	<p>桐生地区産業環境 保全連絡協議会</p> <p>会 長 阿 部 研 一 副 会 長 井 草 建 一 〃 〃 〃 〃 園 小 林 幸 治 田 浩 之</p>	<p>桐生税務署管内 税務関係団体 連絡協議会</p> <p>会 長 管 進 役 員 ・ 会 員 一 同</p>	<p>桐生溶接協会</p> <p>会 長 能 澤 孝 博 副 会 長 尾 崎 啓 一 〃 〃 〃 〃 藤 田 茂</p>	<p>群馬県 金属プレス工業会 桐生支部</p> <p>支 部 長 新 貝 隆 一 副 支 部 長 岩 崎 研 司</p>
<p>桐生商工会議所 女性会</p> <p>会 長 廣 田 須 磨 子 副 会 長 矢 野 静 子 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 相 談 役 河 原 井 満 津 子</p>	<p>桐生商工会議所 青年部OB会</p> <p>代 表 幹 事 増 子 相 一 副 代 表 幹 事 須 藤 誠 吾 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 桑 藤 星 須 原 掛 野 藤 誠 吾 郎 男 男 吾 一</p>	<p>桐生商工会議所 青年部</p> <p>直 前 会 長 須 田 昇 副 会 長 金 福 田 雅 之 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 專 務 理 事 高 根 山 湯 澤 裕 之 史 計 明 之 督 之 昇</p>	<p>桐生青色申告会</p> <p>会 長 柳 澤 永 彰 副 会 長 村 田 昌 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 田 大 金 柳 澤 永 彰 村 澤 英 雄 昭 一 實 雄 彰</p>	
 <p>以上の団体は会議所館内に事務局を置く関係団体です。</p>	<p>ファッションタウン桐生 推進協議会</p> <p>会 長 柿 沼 洋 一 副 会 長 佐 藤 良 男 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 役 大 後 山 福 養 員 澤 藤 口 田 田 佐 一 豐 隆 正 英 隆 藤 沼 洋 一</p>	<p>桐生発明協会</p> <p>会 長 佐 羽 秀 夫 副 会 長 森 喜 美 男 〃 〃 〃 〃 大 西 章 雄</p>	<p>ぐんま警察官友の会</p> <p>副 会 長 柿 沼 洋 一 理 事 市 川 尊 宏</p>	
<p>桐生東 ライオンズクラブ</p> <p>会 長 長 谷 輝 夫 幹 事 小 川 一 成 計 大 西 章 雄 L・T 栗 原 光 好 T・T 山 根 恒 利</p>	<p>桐生中央 ライオンズクラブ</p> <p>会 長 今 泉 正 雄 副 会 長 新 井 敏 夫 幹 事 藤 卷 勲 昇 計 堀 博 明</p>	<p>桐生 ライオンズクラブ</p> <p>会 長 蛭 間 利 雄 副 会 長 岩 崎 稔 幹 事 松 島 浩 樹 計 千 本 木 和 雄 林 浩 樹 整</p>		

平成24年

桐生商工会議所の歩み

1月

◆6日 新春互礼会をケービックホールで開催。地元選出国會議員や関係団体、関係諸官庁からの来賓をはじめ、当所の議員、部会幹事、青年部・女性会役員など約二百四十人が参加。桐生市の産業振興と繁栄に向け、決意を新たにしました。



◆27日 第十七回ファッションタウン桐生写真コンテストの表彰式が行われた。最高賞にあたる「推薦」には、米田穂穂さん(宮本町の「フアイブ・スター」)が選ばれた。また、作品展は当所一階ロビーにおいて、三十一日まで開催された。

2月

◆8日～10日 東京ビッグサイトで開催された共同展示商談会「feel in PPOON 春 2012」に出展し、桐生の産業観光資源であるノコギリ屋根工場と繊維製品を紹介した。テーマは、「ノコギリ屋根工場のあるまち桐生」。

～ものづくりとまちづくりの連続～



◆17日 特別会員制度の規程改正後初となる特別会員会議を開催。十三事業所が出席し、正副会頭らと話し合った。

3月

◆24日 当所第十二代会頭の日野茂氏が逝去。七十三歳。葬儀・告別式では卓越したリーダーシップを発揮した日野会頭の人柄を偲び、長い葬列が続いた。

◆28日 当所の常議員会・通常議員総会がケービックホールで開催された。塚越平人副会頭が会頭職務を代行し、議長を務め、平成二十四年度の事業計画、各会計収支予算案が決議された。



4月

◆1日 平成二十四年度がスタート。スローガンは、「桐生・みどり両市の合併を産業界から促進しよう」、「近代化産業遺産を活用した産業観光を推進しよう」、「産学官の連携を深め、二十一世紀型の産業創出に取り組もう」、「会員事業所の海外事業展開などグローバル化を支援しよう」、「会員増強に取り組み財政基盤の強化を図ろう」の五項目。桐生商工だよりの表紙をリニューアル、新シリーズ「桐生の橋」がスタートした。

中小企業カウンセラーによる巡回訪問や個別指導を開始。群馬県商工会議所連合会が県からの委託を受け、各商工会議所に設置するもので、当所には佐々木明氏が就任した。

◆12日 当所主催の中国ビジネス実務セミナーを開催。急速な経済成長を続ける中国市場でも特に目覚ましい発展を遂げている大連を中心とした中国ビジネス成功の秘訣を学ぼうと六十名が聴講した。

◆25日 当所女性会の通常総会がケービックホールで開催され、全議案について原案通り承認された。

◆27日 当所青年部の定時総会がケービックホールで開催され、役員改選で、須田昇氏が新会長に就任した。

5月

◆12日 当所元専務理事で昭和の終わりから平成の初めにかけて会議所改革に尽力した高草木茂氏が逝去。八十四歳。

◆29日 ファッションタウン桐生推進協議会の第十六回定時総会がケービックホールで開催された。総会終了後は、亀山豊文桐生市長による特別講演、「2012わがまち風景賞」の表彰式も行われた。



6月

◆9日 第二十三回会員ゴルフ大会を開催、八十一名が参加した。表彰式会場では福島県の新鮮野菜を販売し復興を支援した。優勝は、一般部が松村正夫さん、シニア・レディースの部が清水昌子さん。

◆29日 当所の常議員会・通常議員総会がケービックホールで開催され、第十三代会頭に柿沼洋一氏を選任した。また、新たに副会頭として福田英雄氏と山口正夫氏を選任し、新執行部の陣容が固まった。塚越平人副会頭は退任し名誉議員に委嘱された。議事では、平成二十三年度事業報告並びに各会計の決算議案が上程され、いずれも原案通り承認された。



郷土銘酒

赤城山

近藤酒造株式会社

TEL 72-2221(代) FAX 73-1603

パソコンで楽々記帳!!

事務合理化、経営改善、何でもお気軽にご相談ください。スタッフ一同皆様からのご連絡をお待ちしています。



桐生中央税理士法人

代表社員 税理士 山上達也

●元宿町事務所／桐生市元宿町 9-26 Tel.0277-46-1122
●宮本町事務所／桐生市宮本町 2-12-22 Tel.0277-22-6162

7月

◆17日 正副会頭、専務理事が桐生地域の産業振興と活性化につなげるため、重要課題を各部会・委員会で協議し集約した十七案件の政策提言要望書を亀山豊文桐生市長と荒木恵司桐生市議会議長に提出した。

◆20日 当所主催の「異業種交流桐生ビジネス倶楽部」が始動。会員事業所の若手経営者や幹部社員を中心に結成し、異業種間ネットワークを構築するのがねらい。第一回研修会には十四社が参加した。

8月

◆3日～5日 第四十九回桐生八木節まつりが三日間にわたって開催され、ジャンボパレード、ダンス八木節、全日本八木節競演大会、子どもみこしまつり、まゆ玉ころがし大会など、多彩な催しが繰り広げられ、期間中は、四十五万八千人の人出で賑わった。



◆17日～19日 桐生産品のPRイベント「KIRYU桐生からの空つ風」が東京・上野の2K540で開催され、市内企業十七社が出展した。

ものづくりの町・桐生の地域ブランド力を東京で発信、バイヤーや流通業者、一般客など約千五百人が来場した。

9月

◆7日 第五十四回群馬県商工会議所協議大会がケービックホールで開催された。群馬県内から役員・議員など約四百人が参加、県内十会議所から出されていた要望事項などが大会で取りまとめられ、決議を行った。今回は当所が主管、県連創立六十周年の記念大会でもあった。



◆29日～10月2日 当所工業部会（藤生五郎部会長）が合同議員視察研修として、APEC会議が開催されたロシア・ウラジオストクを訪問し、現地の経済情勢を視察した。

10月

◆12日 当所・桐生商店連盟共催によるIT活用セミナー「0円でできるフェイスブックを使った販売促進術」を開催し、約五十名が受講した。

◆24日～26日 全国商工会議所観光振興大会2012が高知市で開催され、全国の商工会議所の役員・議員、

観光関係者ら約八百四十人が参加、当所からは山口正夫副会頭、石原雄二事務局長が出席した。

◆27日～11月4日 第十七回桐生フアッションウィークが市内全域で開催され、多数のイベントが繰り広げられた。第七回クラシックカーフェスティバルin桐生、一店一作家特別展覧市、着道楽インきりゅうなど多くの来客で賑わった。



11月

◆6日～16日 当所会館一階ロビーに屋台風カフェ「かふえ織べえ」が期間限定でオープン。フアッションタウン桐生推進協議会生活文化委員会（藤掛和男委員長）が企画したもので、コーヒーを販売した。

◆22日～24日 当所環境・生活部会（初山和久部会長）が議員視察研修として、京都・滋賀（長浜・彦根）を訪問、黒壁スクエアや夢京橋キャッスルロードなどを見学した。

◆26日～ 桐生市限定プレミアム付き商品券「きりゅう商品券」が販売され、使用開始となった。今回の発行総額は二億二千万円（プレミアム率10%）。登録店舗は三百四十一店

に上った。

12月

◆7日 第十九回会員ボウリング大会を開催。四十九名が参加、優勝は男性の部が武井康郎さん、女性の部が高野則子さんだった。

◆11日 中小企業金融円滑化法終了に伴う継続的な金融支援を要望するため、柿沼会頭、長尾専務理事らが市内金融機関を直接訪問した。



※記載されている役職名は当時のものです。

新大型保障プラン

定期保険



普通傷害保険

アクサ生命

アクサダイレクト

アクサ生命保険株式会社 桐生営業所

〒376-0023 桐生市錦町3-1-25 桐生商工会議所会館3F

NTT東日本

FLET'S 光 ライト

(インターネット接続サービス)

- 弊社設備状況などによりサービスをご利用できない場合があります。
- インターネットのご利用にはフレッツ光ライトの契約に加え、プロバイダーとの契約が必要です（別途月額利用料がかかります）

詳しくは、0120-116116（営業時間 AM9:00～PM7:00 年末年始除く）
NTT東日本 群馬支店 K11-6029【1205-1303】

両毛5市ネットトリック

コーナー

会頭年頭あいさつ

両毛五市（足利・佐野・館林・太田・桐生）の商工会議所では、協議会を設け様々な共同事業を実施して地域の交流を図るとともに連携を深めている。新年にあたり、各地商工会議所会頭の年頭所感の中から平成二十五年度の重点事業、重点項目などを抜粋し紹介する。（桐生は一頁の柿沼会頭挨拶を参照）

佐野



佐野商工会議所 会頭 内 島 田 嘉 島

平成二十五年の新春を迎え両毛五市商工会議所の皆様に、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年「東日本大震災」や「原発事故」による被災地の復興が本格化し、復興需要による景気の回復が期待をされておりましたが、欧州政府の債務危機や原油価格の高騰、電力供給の制約や電気料金の値上げ、長引く円高、加えてデフレの影響や雇用問題等々、依然として厳しく低迷した経済状況であり、地域経済においても厳しく閉塞感が蔓延しております。そして、本年三月末に

は時限立法である「中小企業金融円滑化法」が期限切れとなることから、まだまだ先行きの不透明感はあるところであり、

佐野市では、交通の利便性を活用し三ヶ所の産業団地の整備事業が進められており、企業立地の促進と雇用機会の拡大を図るため、企業誘致の助成制度・支援制度を創設する等、雇用の創出と佐野市産業の振興発展に向けた事業が推進されております。

「クリケットのまち佐野」を合言葉に、クリケットによる町おこしがスタートし一年が経過しますが、本年三月に廃校となる県立田沼高のグラウンドに、日本初となる男子国際規格の競技場が整備され、「スリランカ航空ジャパンカップ男子全国大会」や「日本バキスター外交関係樹立60周年記念クリケットフェスティバル」、「英国大使

館との親善試合」を行うなど、「クリケットのまち佐野」を全国にそして世界に発信してまいります。また、クリケットによる青少年の健全育成に関しても、市内の小・中学校、高等学校において、教職員向けの指導者研修会や生徒を対象にした体験会を実施し、その結果「佐野ジュニアクリケットクラブ」が結成され、U9・U12の全国大会に出場するなど、着実にその成果を上げております。

新しい年を迎え、両毛五市の恵まれた立地条件と地域が持つ様々な資源を活かし、地域経済の活性化及び産業の振興発展そして魅力あるまちづくりのため、より連携を深め積極的に事業に取り組みを進める所存であります。

両毛五市商工会議所の皆様には、引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、会員事業所の益々のご発展をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

足利



足利商工会議所 会頭 早 川 慶 治 郎

足利商工会議所は、本年も「学び舎のまち・足利」を戦略テーマに、「人づくり」「モノづくり」「まちづくり」を基軸として各事

業を着実に実行するため、役員・議員、職員が現状をしっかりと認識し、それぞれの分野で効果測定を行い、選択と集中を図りながら取り組んでまいります。「人づくり」は、日本人が持つ本来の強さ、特性を思い起こし、原点に立ち返ることです。足利流5S運動の更なる推進と小規模事業者の取り組みを広く呼びかけ、経営の改善と効率化に繋がります。また、経営アンケート調査の結果を分析し、会員事業所のニーズに添える講習会や相談会の開催、論語の普及も必要です。

「モノづくり」は、チャレンジし続けることであり、個々の企業の技術、得意分野を磨き続けることです。足利ブランド認定商品の第二弾として、商品・製品に飲食店を加え、さらには評価員制度を導入することでよりクオリティの向上を図り発信します。

「まちづくり」は、ふるさと帰郷、足利の光を見る、探し出すことです。「歴史と文化と花のまち足利」のメリットを最大限に活かしながら、地域間競争に勝ち残るため、足利学校、鏝阿寺を核に「北の鎌倉」をイメージ戦略として、官民一体となって観光まちづくりを推進し、交流人口の拡大を目指し、まちの活性化につなげることです。皆様のより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶

挨拶いたします。

太田



太田商工会議所 会頭 正 田 寛

両毛五市商工会議所会員の皆様は、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年の日本経済は、東日本大震災からの復旧と復興が日本にとりまして第一の優先課題でありましたが、発生から間もなく二年が経過しようとする中で、被災地の産業再生はなかなか進んでいない状況であり、被災地の復興無くして日本の再生はないと、強く認識をしております。

両毛地域においては、一昨年三月に北関東自動車道が全線開通したことで、全国各地へのアクセスが大幅に整備され、ヒト、モノの移動時間が格段に向上しただけでなく、ライフラインとしての機能も注目され、整備の効果は様々な分野に及んでいます。

現在、北関東道沿線各地では観光入込客の増加に向けて誘致活動が盛んにおこなわれておりますが、今こそ両毛地域の五つの商工会議所が連携を更に強化し、観光の広域化や地域間交流に向けて情報を共有しながら取り組む時ではない

かと考えます。
両毛五市商工会議所が手を携えて国内外の様々な課題を克服し、前進していくことを期待しています。本年もよろしくお願い申し上げます。

館林



館林商工会議所 会長 河本 榮一

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方につきましては平成二十五年度の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年、『巳』年。十二支の『巳』は草木の生命が充実する時期といわれており、内に蓄えてきた力を発揮し、商工会議所活動の新たな創造と会員企業の飛躍の年にしたいものだと考えております。
本年は、元気再生ビジョンの三年目です。挑戦（チャレンジ）

職訓センターで

4 講座

1 勤労者対象エクスセル基礎講座

▽期間 二月四日～三月三十一日の毎週月・木曜日（全

創造（クリエイション）・連携（コオペレーション）の3Cを行動指針として、一、商工会議所元気再生ビジョンに基づく事業計画の着実な推進、二、会員事業所と密着した事業・サービスの展開、三、委員会・部会活動の活性化、四、市や関係機関との連携強化、五、会員拡大運動の推進と財政基盤の強化・充実に柱に「組織力・産業力・都市力の強化」をめざしたいと思っています。
「疾風に勁草を知る」。困難にあつて初めてその人間の本当の価値、本当の強さがわかる。と解釈していますが、商工会議所を取り巻く環境は必ずしも視界が良好ではありません。原点に立ち返って足元を固め、将来の布石を打ちながら、困難を乗り越えていかなければならない巳の年であると思っています。

本年も会員の皆様方の温かいご支援とご鞭撻をお願いするとともに、会員企業のご繁栄をご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

十三日間）▽時間 午後六時四十五分～八時四十五分▽内容 表計算・集計ソフトとして広く用いられている「エクセル」の基本操作とビジネスに必要な文書作成の技術を学びます。▽対象 在職者で文字入力などパソコンの基本操

作の出来る方▽定員 二十人（先着順）▽受講料 市内に居住する者は一万五百円（市外の者は一万三千七百円）▽テキスト代 二千五百円▽申込み 一月十五日（火）から先着順で受け付けます。

2 パソコンでつくるPOP 広告講座

▽期日 二月八日・十五日・二十二日（金）全三日間▽時間 午後一時三十分～四時三十分▽内容 店舗や売り場などにおいて、売り上げを伸ばしたり、より多くの集客を図るため、効果的な商品宣伝やイベント周知に役立つ、パソコンを用いたチラシ（広告）の制作方法を学びます。▽対象 ワードの基本操作が出来方▽定員 二十人（抽せん）▽受講料 市内に居住する者は五百円（市外の者は七百円）▽テキスト代 千五百円▽申込締切 一月三十日（水）

3 ブログ活用講座

▽期日 二月十二日（火）・十三日（水）全二日間▽時間 午前九時～正午▽内容 インターネットを用いて、さまざまな情報を発信することが出来るブログの活用方法を学びます。▽対象 パソコンの基本操作が出来方▽定員 二十人（抽せん）▽受講料 市内に居住する者は五百円（市

外の者は七百円）▽テキスト代 五百円▽申込締切 一月三十日（水）

4 グーグル活用講座

▽期日 二月十四日（木）・十五日（金）全二日間▽時間 午前九時～正午▽内容 情報を検索しやすいグーグルのサービス（地図、翻訳、グループアースなど）を使って、情報収集をより効率的に利用する方法を学びます。▽対象 パソコンの基本操作が出来方▽定員 二十人（抽せん）▽受講料 市内に居住する者は五百円（市外の者は七百円）▽テキスト代 五百円▽申込締切 一月三十日（水）

【共通事項】

▽1は先着順、2～4は申込者が募集定員を超えた場合は抽選となります。▽会場 桐生市職業訓練センター（桐生市相生町五十一～一十）▽お申し込み・お問い合わせは桐生市職業訓練センター（TEL 五四二二〇一）へ。受付時間は、月～金曜日の午前九時から午後五時まで。土・日曜日は休館です。

セミナーのご案内

いきいき職場で元気な社会セミナー

このセミナーは、各企業の社員・事業主・職業家庭両立

推進者等に対し、企業の両立支援のための雇用管理の改善やワーク・ライフ・バランスの推進について情報を提供し、各企業での働き続けやすい職場に向けての取り組みを推進するものです。

▽内容 ①両立支援優良企業事例発表「人が輝くワークライフバランスのすすめ」(有COCO-LO(ココロ)代表取締役社長 雅楽川陽子氏) ②「職場のストレスを吹き飛ばせ！」ストレスの少ない対人関係をつくる対話法「群馬産業保健推進連絡事務所特別相談員 浅野良雄氏(対話法研究所 所長)▽対象者 企業の社員・事業主・職業家庭両立推進者等▽日時 平成二十五年二月六日（水）午後六時三十分～八時十五分▽会場 桐生市職業訓練センター大ホール▽主催 桐生市・桐生商工会議所・連合群馬桐生地域協議会・桐生地区勤労対策協議会・群馬産業保健推進連絡事務所▽お問い合わせ・お申込み 桐生市産業経済部産業政策課（TEL 四六一一一一 内線五六四）まで。



第18回ファッショントウン桐生

写真コンテスト審査結果

「第十八回ファッショントウン桐生写真コンテスト」の審査会が昨年十二月十三日に当所校の間で開かれ、二十八点の入賞作品が決定した。

同写真コンテストはファッショントウン推進運動の一環として、公募していたもの。桐生の催事や地域資源、観光資源などを掘り起こしてカメラに捉え、ビジュアルな形で情報発信していくために毎年開催している。

桐生の伝統産業や自然、街並み景観、イベントなどのほか、桐生八木節まつりや十一月の桐生ファッションウィークの参加行事などを撮影した百七十八点（七十七名）の作品が集まった。

審査会はフリーカメラマンの小池正光氏と群馬県写真材料商組合桐生支部長の和田洋一氏を特別審査員に、協議会の宝田恭之運営委員長、各委員長、商工会議所事務局長らが委員となり審査に当たった。

この結果、最高賞の「推薦」には桐生新町重要伝統的建造物群をバックにクラシックカーがパレードする姿を撮影し

た横坂正行さん（浜松町一）の「歓迎」が選ばれた。沿道から手を振る人々の温かい表情とレトロな色調が高く評価された。

また、「特選」には着物姿の女性二人が本町一丁目の無鄰館に入ろうとしている様子を撮影した齋藤富巴子さん（堤町三）の「ひとやすみ」と、レトロなボンネットバスとガイドの女性を雰囲気良く収めた江原文義さん（堤町二）の「笑顔のバスガール」が選ば



れた。応募作品も含めすべての作品は「ファッショントウン桐生写真展」として桐生商工会議所会館一階ロビーで展示される。

入賞作品並びに撮影者は次のとおり（敬称略）。

- 【推薦】 横坂 正行
- 【歓迎】 齋藤富巴子
- 【ひとやすみ】 江原 文義
- 【笑顔のバスガール】 江原 文義
- 【準特選】 米田 壽穂
- 【情熱 in 有鄰館祭】 高野富美雄
- 【記念撮影】 高野富美雄
- 【初夏・3人娘】 高野富美雄

- ドアンテイ イエンニイ
- 【祭りに走るエコカー】マユ】 中村 鉄雄
- 【夏祭り】 周東 武
- 【入選】 大澤 軍次
- 【ハローウインの日】 上岡芳三郎
- 【貴やか（あてやか）】 大澤 光子
- 【駆け抜けろ】 青木 登
- 【上手に描けるかな】 星野 紀典
- 【躍動】 久保田 稔
- 【帽子が決めて】 坂本 渡
- 【桐生のはじまり】 上久保匡人
- 【魅せられて】 綾部 すが
- 【若い観光客】 山川 恭雄

- 【パワー全開】 小野 武子
- 【佳作】 「かわいい踊り手」 大澤 軍次
- 【おたから頂だい】 橘 伸一朗
- 【立ち話】 石関 準子
- 【街中散歩】 石井 稔
- 【SL in 桐生】 小野 吉英
- 【桐生の空に跳ねる】 園田 恵子
- 【アトリウムでフラメンコ】 高橋 桂助
- 【一の湯前】 小島 良行
- 【はじける若さ】 面川喜久江
- 【ワンマンショウ】 峯岸 善長



写真上 推薦「歓迎」横坂正行さん
 写真中 特選「ひとやすみ」齋藤富巴子さん
 写真下 特選「笑顔のバスガール」江原文義さん